

平成30年度 第1回安曇野市食育推進会議 会議概要（要約）

- 1 会議名 安曇野市食育推進会議
- 2 日 時 平成30年8月6日（月） 13時30分 から 15時00分
- 3 会 場 本庁舎 会議室401
- 4 出席者 本郷会長、堀内副会長、中野委員、豊田委員、平林委員、堀内委員、田島委員、
保高委員、渡邊委員
- 5 市側出席者 高橋保健医療部長、古畑健康推進課長、中澤センター長、久保田課長補佐、
上條管理栄養士、小松管理栄養士、斉藤管理栄養士、芝原歯科衛生士
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成30年8月8日

会 議 事 項 等

1 会議の概要

- (1) 開会
- (2) 委員の委嘱
- (3) 保健医療部長あいさつ
- (4) 自己紹介
- (5) 安曇野市食育推進会議条例について
- (6) 会長・副会長選出
委員の互選により、会長に本郷委員（新町病院院長）、副会長に堀内委員（安曇野市歯科医師会理事）を選出。
- (7) 会長・副会長あいさつ
- (8) 協議事項
 - ① 安曇野市食育推進計画（第3次）策定について
 - ② 第2次計画の評価と考察について
 - ③ 第3次食育推進基本計画の構成
 - ④ 市の課題と対策について
 - ⑤ 今後の計画策定について
 - ⑥ その他
- (9) 今後の日程
第2回食育推進会議
日時：10月1日（月）午後1時30分～3時00分
場所：共用会議室305
- (10) 閉会

2 協議の概要

- ① 安曇野市食育推進計画（第3次）策定について
(会 長) 食のことだけでなく、運動、歯科等も含め総合的に健康を考えていく必要がある。
(事務局) そのことを考慮し健康づくり計画と整合性をとり計画期間を合わせていく。

② 第2次計画の評価と考察について

(会 長) 低出生体重児と妊娠前にやせの者のデータのように改善していない項目は、どうしてこうなったのか、今後どうしたらよいかという考察をしてほしい。

今まで子どもの生活習慣病について取り組んできて、新たにフレイルが注目されているが、今までの取り組みは今後も続けてやっていく必要がある。

子どもの生活習慣病対策については、市の職員が小中学校に入って教育していくのがいいと思う。

(事務局) 今の評価を踏まえ各課で課題と対策をあげている。

③ 第3次食育推進基本計画の構成

(委 員) 安曇野市の第3次食育推進計画は、国の計画をそのままではなく、市独自の取り組みを入れてほしい。

(事務局) この後、市の課題と対策を説明する。その中には独自の取り組みが含まれる。

④ 市の課題と対策について

(委 員) 子ども食堂について、目的と方向性を的確に判断して行ってほしい。

(事務局) 内容は福祉課に聞いているが詳細は確認する。

(委 員) 弁当の日と子ども食堂について、学校教育課では整合性をとっているか。どのように把握しているのか。

(事務局) 庁内検討委員会で確認する。

(委 員) 生涯学習課にある、おばんざいは安曇野市の郷土料理なのか。

(委 員) 農政課にある、安心安全な地元食材というのは、どういう理由で安心安全なのか。

(事務局) それぞれ担当課に確認する。

(委 員) 調理師会では食育として味覚の授業を行っている。市の方から地元食材の協力をしてほしい。

(事務局) 意見があった旨農政課へ話をする。

(委 員) 子どもの朝食内容について、課題があると感じているが、どこでどのように呼びかけていくか検討が必要。

(会 長) 安曇野市の食育で、これからどこを重点的に取り組むのか明らかにしてほしい。

(事務局) ただいまの意見を踏まえ、重点をわかりやすくできるよう検討していく。